

平成27年度

日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要望内容及び要旨	担当課	回答要旨	図面写真
1	継	<p>日吉台四丁目27街区の裏山、法面コンクリート枠の浮き部分の補修について</p> <p>法面コンクリート枠下面部の土が雨水で流れ去り、浮いた状態になっている。(複数箇所)(浮き状態になった他の原因の一つに竹・樹木根の進入も考えられる)この為、敷設枠としての機能が失われているように思われる。</p> <p>当該部分は年々雨水等でも浸食され、今では空洞化或いは深い溝化している。</p> <p>このような状態直下で住む住民は、大雨時の水による法面の崩壊が非常に心配である。</p> <p>是非とも正常な状態に補修をお願いします。</p>	<p>大津市 田園づくり 振興課</p> <p>滋賀県 農村振興課 (直接提出)</p>	<p>4丁目27組の裏山につきましては、平成26年に地すべり症状の有無について調査を実施しましたが、地下水の状況や地面の動き(傾斜)などを確認した結果、地すべり現象は確認できませんでした。</p> <p>調査結果の詳細については、平成27年4月、5月に説明したとおりであり、ご要望の1, 2および4の現象については、地すべり現象とは認められないことから、対策を実施することはできません。</p> <p>ただし、地すべり防止区域内であることから、引き続き、地下水の状況や地面の動き(傾斜)などの調査観測を今後も継続していく予定です。</p> <p>なお、地すべり対策協議会などでパトロールを実施して頂いてますが、近隣住民の皆様におかれましても、擁壁のハラミや水路の蛇行など、異常を確認されましたら、地すべり症状の有無等について現地調査を行いますので、お知らせ願います。</p>	
2	継	<p>日吉台四丁目27街区裏山、法面排水溝の補修について</p> <p>約30年前に行政代執行が施行され、その行政代執行前は正常だった排水溝も、その後埋まり正規な方向に水が流れなくなった。</p> <p>降雨時には排水溝周辺から法面に水が流れ、長い期間が経過し、水の流れ部分に空洞化或いは深い溝が発生している。</p> <p>大雨降雨時には、流水が当該溝部に集中し、法面の崩壊が非常に心配される。</p> <p>排水溝を正常な状態に補修をお願いします。</p>	<p>大津市 田園づくり 振興課</p> <p>滋賀県 農村振興課 (直接提出)</p>	<p>【参考】</p> <p>○「地すべり」とは</p> <p>地すべりとは、広い範囲の地盤が、上にあるいろいろなものを乗せたまま、斜面の下の方にゆっくりとすべっていく現象をいいます。</p> <p>地すべりは、その土地の地質が持っている元々の滑りやすい性質と地形の状態に加えて、雨や地震などの自然現象が引き金となって発生するケースが多く、地すべり災害は、自然災害の一つです。</p> <p>○「地すべり防止区域」とは</p> <p>大津市日吉台が含まれる地すべり防止区域は、昭和35年に指定されました。</p> <p>地すべり防止区域内では、区域内すべてにおいて地すべり現象が発生するわけではありません。発生および可能性がある範囲を「地すべりブロック」と呼び、区域内では、地すべりブロックが多数点在しています。日吉台については、宅地開発により、造成地域内に存在していた地すべりブロックの多くは消滅しましたが、日吉台の外周部分には自然地形である地すべりブロックがいくつか残っています。</p> <p>なお、この地すべりブロックにおける、全ての地すべり症状を事前に把握することは難しく、想定に反して地すべり現象が現れる場合もあります。</p>	
3	継	<p>日吉台四丁目27街区裏山の地すべり調査の継続要望について</p> <p>当該裏山の地すべり調査については昨年より滋賀県農村振興課のご尽力により孔内傾斜計観測孔及び地下水位観測孔の定期的観測をしていただいておりますが、今後とも引き続き定期的観測をお願いします。</p>	<p>大津市 田園づくり 振興課</p> <p>滋賀県 農村振興課 (直接提出)</p>	<p>○「地すべり防止区域」とは</p> <p>大津市日吉台が含まれる地すべり防止区域は、昭和35年に指定されました。</p> <p>地すべり防止区域内では、区域内すべてにおいて地すべり現象が発生するわけではありません。発生および可能性がある範囲を「地すべりブロック」と呼び、区域内では、地すべりブロックが多数点在しています。日吉台については、宅地開発により、造成地域内に存在していた地すべりブロックの多くは消滅しましたが、日吉台の外周部分には自然地形である地すべりブロックがいくつか残っています。</p> <p>なお、この地すべりブロックにおける、全ての地すべり症状を事前に把握することは難しく、想定に反して地すべり現象が現れる場合もあります。</p>	

※「継続」要望の場合は、昨年度の回答内容を踏まえて要望書を作成してください。

平成27年度

日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要望内容及び要旨	担当課	回答要旨	写真
4	継	<p>湧水対策について</p> <p>昨年、4丁目27組の裏山(28街区、私有地)法面の土砂流出、隣接家屋への湧水の対策をお願いしました。昨年は全く何の回答も得られませんでした。</p> <p>一方、湧水の状況は徐々に悪化傾向にあると言わざるを得ません。今年、「地滑り対策協議会」において、今年度調査予定との報告を受けておりましたが、近接住民の不安は極めて大きなものとなっています。早急に自治会・該当住居への説明と対策を講じていただきますよう、日吉台自治連合会として強く要望します。</p>	<p>大津市 田園づくり 振興課 道路管理課</p> <p>滋賀県 農村振興課 (直接提出)</p>	<p>そのため、県では、把握している地すべりブロックを中心に、様々な地すべり調査を実施したり、区域全体のパトロール調査等を行っており、防止対策が必要と判断した場合は対策工事等を行っているところです。</p>	

※「継続」要望の場合は、昨年度の回答内容を踏まえて要望書を作成してください。